**「学校保健計画及び学校安全計画の立案参与」　についてポイント**

先週1月6日（金曜日）市薬学薬から添付ファイルありの連絡がありました。

ファイルの表題「学校保健計画及び学校安全計画の立案参与」について、市薬学薬理事会の協議事項としてあがっていましたが、具体的な計画・案が出ないままでしたが、急遽連絡がはいりました。

ファイルの1枚目を熟読いただき、早速3学期の検査に間に合うよう、印刷などご準備ください。

ファイル2枚目は参考例です。

あくまでもご自分の担当学校・園に合わせた1年間の検査計画を作成してください。

令和5年度から始めるということで、取り敢えず1年間の検査計画を今回の検査時に提出してください。

★計画書作成　➡　学薬ホームページWeb報告書の「神戸市学薬のお知らせ」の「■学校環境衛生検査など」欄にある「神戸市学校薬剤師年間環境検査スケジュール」をコピペして作成すると簡単です。（令和5年度担当のホルムアルデヒドの検査は東灘区の神戸市立の学校・園のみです）

今後この計画表を毎年この3学期に提出します（予定）。

1年間の検査時に気づいた点の記録を残すと、コメントの記入ができるのではないでしょうか。

**「学校保健計画」って何？　「学校安全計画」って何？**と戸惑われたのではないでしょうか。

「学校保健計画」も「学校安全計画」も学校・園が計画を立てます。

今回のポイント　➡　この計画作成時に学校薬剤師の活動を入れてもらい、学校薬剤師の認知度を上げることが目的です。

　　　　　　　　　　★さらに今後、健康教育(お薬・薬物乱用防止・防煙・アンチドーピング・環境など)の開催を提案し、活動を広めていきます。

**「学校保健委員会」**　とは　（ネット検索の抜粋です）

学校保健委員会について説明します。学校保健委員会は、学校における健康における課題を研究協議し、健康づくりを推進するための組織です。

その構成は、校長、養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員などの教職員、学校医、学校歯科医、**学校薬剤師**、保護者代表、児童生徒、地域の保健機関の代表などを主な委員とし、保健主事が中心となって、運営することとされています。学校によっては開催されていない場合もあるようです。

★積極的にこの**「学校保健委員会」**の集まりに薬剤師が参加できるように働きかけて下さい。

手順･････養護の先生に確認する（検査当日では慌ただしいので前もって打診しておく）

1. **「学校保健計画」・「学校安全計画」**の作成の有無を確認。出来れば見せてもらう。
2. **「学校保健委員会」**　開催の有無を確認。

　　　　開催時期、参加者などを聞き取る。薬剤師の参画を依頼する。